

鑄になり内部は頭部の中程まで空洞になつてゐる。高さ四三・五釐、この種の銅佛としては先づ大きい方である。全體黒き錆色をなし、手ずれのした部分は鈍き光澤を現して好ましく、又口邊、衣の胸のあたり、及裳には纔かながら鍍金の跡を見る。火中した形跡はないが、胸のところには極くかすかに補鑄の如き丸き跡あり、兩膝のところは上下に破損し分れて居り、前部は錠を以てこれを繼ぎ、右腰の邊は補鑄修理されてゐる。臺座は全く失はれ、今は白木の假臺座に坐してゐる。

像容は寫實的にして、頭はさまで大きからず略成人に近い均衡をなし、やゝ長き頸を眞直に立て、胸を張り、軽く腹を出し脚を垂れて坐せる様には拮据なるところなく、その何となくあどけなき姿體は誠に愛すべく、且つその古拙のもたらず獨特の美しさには賞すべきものがある。而して、技巧の細、衣縁の丸聯文様及び趣致は、固より日本製作のものに見る所であるが、本像に於ては、特に異趣を盛るものがあつて、或は大陸の製作に係るかとの感を抱かしむるものがないではないが、更に、御物四十八體佛中の如來像の一、深大寺釋迦如來像の如き大さ其他に於て多少差異はあるとしても、類型と見做さるべきものを求め得ることによつて、又我朝の製作たることを首肯し得るのである。この二つは共に白鳳期と稱せられ前者は本像よりやゝ硬直にして、後者は反對に遙かに整齊流麗なるものである。これより引いて本像の位置もはゞ推察せられるも、今本像のみについて見るに、顔は丸顔にて潤沃なる所謂白鳳型をしてゐるが、鼻梁さまで高からず、鼻翼小さく、口邊を深く刻み込んで頬を高く現し他のものとはやゝ趣を異にして居り、しかしてそこには推古に見た古體の多分に殘るのが窺はれる。又身體は寫實的にして、白鳳期の特色を示し、衣褶等も規矩的にして硬直なる感少く、可成なだらかなつては居るが、深大寺像等に比すれば未だ古體を脱するに遠きものである。これらに依つて見れば本像は恐らく白鳳期も早き頃のものと推定されるのである。

本像既述の如く顔面様式、珍しく、又螺旋形式も橘夫人厨子の阿彌陀等と同

一類の簡略なるものと思ふが、一般に見るものとやゝ異り、又衣褶を腰廻にまで湛へて居る等異例の部分が多い。これも推古より白鳳への推移の複雑なる経過を示すものとして、かゝる問題を解くに貴重なる資料となるものであらう。

## 美術研究所時報

### 寄贈圖書

昭和十四年度國民精神文化研究所要覽  
日本古美術展覽會目錄  
聖戰記念畫稿

國民精神文化研究所  
伯林日本古美術展覽委員會  
橋本關雪氏  
市原秀夫氏

醫範提綱內象銅版圖  
國寶瑞龍寺總門佛殿及法堂修理工事報告  
國寶松山城修理工事報告書  
國寶園城寺大門及新羅善神堂修理工事報告  
國寶大聖寺不動堂修理工事報告書  
三重縣國寶調查書

以上  
岡田榮吉氏  
外務省文化事業部

Anthropological Papers  
Archaeological Remains in the Whitewater District Eastern Arizona  
An Archaeological Survey of the Norris Basin in Eastern Tennessee

以上 Smithsonian Institution

Les travaux publics exécutés pendant les dix  
premières années du régime fasciste

The Opera Nozionale Doplavoro

La doctrine du Fascisme

The Doctrine of Fascism

The Corporate State

What Italy owes to Mussolini

Fascist Economy

History of the Fascist Movement

The Tenth Anniversary of the Labour Charter

以上册伊太利大使館

塔影	一五ノ七、八	美學叢術	一四ノ八
茶わん	九ノ八	學校美術	一三ノ八
美之國	一五ノ七、八	美術評論	六二
建築世界	三三ノ七、八	東方美術	一ノ八
文部時報	六五八、九	美術文化	五三ノ六五二
燒もの趣味	五ノ六、七	建築雜誌	八ノ八
國寶	二ノ八	書道	二四ノ六
美術日本	五ノ三、四	日本建築士	三八
汎工藝	一七ノ八	國史學	一六ノ八
みづゑ	四一六	アトリエ	五ノ八
藝術資料	三ノ一二	教育美術	一五ノ八
美術世界	三ノ九	美術教育	八ノ八
畫說	三二	最高美術	一五ノ七
美術眼	一三ノ六	新建築	七ノ八
白藝	九八	文藝學	二〇七
帝國圖書館報	三二ノ一、一二	思想幣觀	二四五
史迹と美術	一〇ノ八	畫業美術	六ノ八
藝術日本	七ノ一八	商業美術	一四ノ七
圖畫と手工	二四一	漆業美術	四五三
瓜蒞	五	産業美術	二ノ二
南畫鑑賞	八ノ七	工藝美術	八ノ八
畫室	六ノ八	建築史	一ノ四
國際建築	一五ノ八		
圖書館雜誌	三三ノ八		

Bulletin of the Metropolitan Museum of Art, Vol. 34, No. 6  
Mousetion, Juillet-Aout

The Cleveland Museum of Art, Vol. 26, No. 6

Bulletin of the Museum of Fine Arts, Boston, Vol. 37, No. 222

Sinica 3/4